



## THE☆若者・まちなか音楽会

6月16日、中野陣屋前広場公園ステージにおいて「THE☆若者・まちなか音楽会」が開催されました。これは、歴史や伝統、文化を活かしたまちづくりの一環として策定した「音色がはずむまちづくり構想」に基づき高校生が企画・運営したもので、今回で18回目の開催となります。

当日は、園児から高校生までの出演者が、ギター演奏、ダンス、歌、バンド演奏を行い、会場は若者の熱気に包まれていました。



## 音楽と詩の贈りもの ライブインライブラリー

6月2日、市立図書館において開館20周年記念事業「音楽と詩の贈りもの ライブインライブラリー」を開催しました。

これは、本を読みながら音楽と詩を楽しむことを目的に行われたもので、クラリネットとピアノによる演奏のほか、朗読ボランティアの皆さんによる詩の朗読が行われました。

また、最後に入場者全員で「故郷」を合唱し、会場は美しい音色に包まれました。



## サクランボ狩り体験

6月19日、平野保育園の園児たちが新保地区のサクランボ農園を訪れ、サクランボ狩りを体験しました。これは、JA中野市サクランボ部会と同部会観光部が、楽しみながら農産物に親しんでもらおうと企画したもので、年長園児41人が招待されました。園児たちは、「佐藤錦」や「高砂」などの品種が実ったハウス内で、真っ赤に熟した実を次々と口に運び、両頬を膨らませながら旬の味を楽しんでいました。





## 消防団ポンプ操法およびラッパ吹奏大会

6月23日、第9回中野市消防団ポンプ操法およびラッパ吹奏大会を北信合同庁舎駐車場で開催しました。これは、消防技術とラッパ吹奏技術の向上および団員相互の団結と士気の高揚を図ることを目的としたもので、当日は、市内の11分団が出場し、日頃の訓練の成果を競いました。

大会結果は、ポンプ車操法の部は第10分団上今井部、小型ポンプ操法の部は第2分団間山部、ラッパ吹奏の部は第4分団がそれぞれ優勝しました。



## 斑尾ふるさと祭り

6月2日、斑尾高原体験交流施設まだらおの湯周辺において第9回斑尾ふるさと祭りが開催されました。当日は、きのこ汁や山菜のてんぷらの無料コーナーのほか、地元農産物や特産品の販売、サクランボの種飛ばしや魚のつかみ取りなどのアトラクションが行われました。また、祭りの最中にはふるさと太鼓・もみじ太鼓による和太鼓演奏や中野市消防団消防音楽隊による演奏が行われ、会場は大勢の人でにぎわいました。



## チョウゲンボウ探鳥会

6月1日、国指定天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」において、チョウゲンボウ探鳥会を開催しました。

当日は、講師の日本イヌワシ研究会会員の常田英士さんと、新潟大学大学院の出口翔犬さんからチョウゲンボウや野鳥の生態について説明を聞いた後、夜間瀬川の河川敷を歩きながら河川周辺に生息する野鳥を望遠鏡で観察し、参加者は普段の生活では気付かない自然の様子に触れていました。